

令和4年度 ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する 上津小学校プラン

《学校の教育目標》 かしこくやさしくたくましくみんなのために生きる子どもの育成

《本年度 学校の重点目標》 めあてをもって進んで取り組み、根気強くチャレンジする子どもの育成

確実に基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、生活場面で使うことができる。【つくる力】

相手のことを考え、自他の命を大切にするとともに、人権を尊重することができる。【つなぐ力】

めあてに向かって挑戦し、粘り強く最後までやりぬくことができる。【つらぬく力】

学びをつなぐ授業

- ①学力向上プラン「視点2」に記載
- ②本時のねらいや発問をしぼり、活動内容や順序を明確にする。(全教科等 毎時間)
- ③教育ICT、特にChromebookを活用し、教材の提示、情報収集、写真や動画による記録を行う。(毎日1回以上)
【成果指標】「授業でコンピュータなどのICTをほぼ毎日使用している」と答える児童の割合が80%以上
- ④外国語、外国語活動における教員研修の実施(年1回)とペアで自分の思いや考えを外国語で伝え合う活動を行う。(外国語 毎時間)

笑顔の先生

- ①学力向上プラン「視点4」に記載
- ②働き方改革の推進のため衛生委員会の開催(学期1回)と職員会議での提案資料の縮減と、終礼の連絡事項を事前にホワイトボードに提示する。(毎回)
【成果指標】「先生は分かるまで教えてくれる」と答える児童の割合が80%以上

協働する学校・家庭・地域

- ①地域学校協議会プラン「提言①」参照
- ②地域学校協議会プラン「提言②」参照
- ③学力向上プラン「視点4」に記載

楽しい学校

- ①「久留米アクションプラン」初期対応を徹底する。(毎日)必要に応じて不登校・問題行動等についてのケース会議を行い、全職員で共有する。(月1回程度)学校生活の状況や悩みを把握する児童・教員の二者面談を行う。(学期1回)【成果指標】不登校数が8人以下、いじめの認知件数が10%増加の連携を強化する。(月1回)学校生活の状況や悩みを把握し、児童・教員の2者面談を行う。(学期1回)【成果指標】不登校数が2人以下、いじめの認知件数が10%増加
- ②児童会が主体となった安全な学校での過ごし方を全校児童に周知する取組を行う。(学期1回)
- ③毎学期ごとに児童集会等を実施し、自分や友達の良い活動を振り返る活動を行う。(年間3回)

【体力向上】

- ①体育の時間にサーキットトレーニングや柔軟体操等を行い体力向上に努める。(毎時間)
- ②上津小学校チャレンジ広場(長縄・短縄等)「1校1取組」運動
・体力アップシート活用率:目標75%
・スポコン広場登録学級数:目標2学級

【あいさつ・そうじ・自学自習】

- ①あいさつ運動の取組を行い、全校で実施・評価する。(毎学期)
- ②掃除のめあてを設定し、振りかえる時間を設定する。(週1回)
- ③自学ノートを作成し、学年ごとのメニューにそって実施・評価する。(週1回)

基盤として大切にすること(本年度の重点)

- 【人権・同和教育】 本年度の努力点をもとに、人権が尊重される「学習活動づくり」「人間関係づくり」「環境づくり」を行う。 [要綱 P102~参照]
- 【特別支援教育】 特別支援教育チームの定期的な開催やSCやSSW、支援員等関係者との連携を密にしながら、個別の支援を充実していく。 [要綱 P117~参照]
- 【キャリア教育】 キャリアパスポートを活用して自己の伸びを認め合う。 [要綱 P156~参照]